

記者発表資料

平成22年 4月22日

発表先 石川県政記者クラブ

扱い 配付を持って解禁



## 平成21年度 手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会 優良団体の表彰について

～ 河川環境改善に貢献した1個人1団体を表彰 ～

〔要 旨〕

- 手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会では、平成21年度において河川の環境改善に貢献した、以下の1個人1団体を表彰します。
  - ・向本折校下連合町内会長 多造 藤也 氏
  - ・梯川協議会
- 手取川及び梯川水系における河川の美化、愛護、啓蒙等、水質汚濁対策の推進に関し、積極的に取り組んだ団体及び個人を毎年表彰しています。

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

河川管理課長 西澤 久二夫

T e l : 076-264-9916 (河川管理課直通)

# 優良団体の表彰について

## 1. 目的

河川の美化、愛護、啓蒙等、水質汚濁対策の推進に関し、積極的に取り組んでいる団体及び個人等を表彰するもので、昭和62年に創設しこれを継続している。

## 2. 主催

手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会

## 3. 日時

平成21年4月23日（金）16：45頃（委員会終了後）

## 4. 場所

能美市 辰口福祉会館 別館大研修室  
能美市辰口ヌ10 電話（0761）51-4511

## 5. 今回の表彰団体及び活動内容

### (1) 向本折校下連合町内会長 多造 藤也 氏

- ①平成15年より河川堤防の清掃活動を月2回実施し、河川美化に貢献。
- ②平成20年5月に設立した「ウォキングネット・前川」の会長として、河川美化、水辺環境の保全、景観保持の啓蒙及び水辺空間の利活用促進に貢献。
- ③向本折校下連合町内会長として、同町内会合同清掃活動で中心的な役割を担い、同町内会への広報、各種手配等、円滑な河川美化活動の運営に貢献。

### (2) 梯川協議会

- ①「美しい川を守り育てる」「川に集まり賑わう」「川に学びふれ合う」を基本目標に平成16年より年2回の「梯川ごみ拾い」をスタート、平成19年4月に「梯川協議会」として正式に発足、これまで通算12回の「梯川ごみ拾い」を実施。
- ②平成18年より、「身近な水辺環境全国一斉水質調査」にも参加。
- ③平成20年3月には、地域の独自活動を梯川水系一斉クリーン作戦として連携したことにより、水辺環境保全並びに環境活動への参画が市民活動へと拡大。

## 6. 過去5ヶ年の表彰団体

平成16年度表彰	該当団体なし
平成17年度表彰	小松市立丸内中学校 富奥農業協同組合、同 青壮年連盟、同 みのりグループ 本吉クリーンクラブ 石川県立鶴来高等学校
平成18年度表彰	小松市立今江小学校
平成19年度表彰	能美市立粟生小学校 木場潟再生プロジェクト 山島ほたるの会
平成20年度表彰	小松市立粟津小学校 尾口ホテルの会

## 7. 連絡先

(手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会事務局)  
国土交通省金沢河川国道事務所  
河川管理課長 西澤 久二夫  
河川管理課専門職 甚田 隆光  
TEL（076）-264-9916（河川管理課直通）

# 手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会の概要

## 1. 設立日

昭和62年4月24日に手取川水質汚濁対策協議会を設立し、平成3年5月10日に梯川を編入し「手取川・梯川水質汚濁対策連絡協議会」として今日に至っている。  
(構成機関は下記のとおり)

## 2. 設立の目的

手取川・梯川水系の河川水質汚濁対策に関する各機関相互の連絡調整を図ることを目的としている。

## 3. 事業内容

- 1) 手取川・梯川水系の水質監視、水質汚濁の情報連絡
- 2) 水質事故等突発的な事態時の緊急時における情報連絡、現地での対策の実施、水質事故対応実技訓練、水質事故対応連絡システムの作成
- 3) 水質監視・保全を目的とした河川合同パトロール、水質保全対策先進地見学
- 4) 水生生物調査
- 5) 水質汚濁対策の啓発及び広報活動

## 構 成 機 関

- ・北陸地方整備局金沢河川国道事務所（事務局）
- ・中部経済産業局
- ・中部近畿産業保安監督部
- ・石川県河川課、水環境創造課、水道企業課
- ・白山市
- ・川北町
- ・小松市
- ・能美市
- ・野々市町
- ・白山石川広域消防本部
- ・能美広域事務組合消防本部
- ・小松市消防本部